

# 社協 かるいざわ

社協は、社会福祉協議会の略称です。

# あったか

# No. 62

平成23年11月1日

ATTAKA  
NETWORK

# ネットワーク



「し——っ」

くろのの会「おはなし会」のひとコマ

発行

軽井沢町社会福祉協議会

〒389-0111

軽井沢町大字長倉4844-1

電話 45-8113(代)

FAX 46-2116

E-mail: karuizawashakyo@orion.ocn.ne.jp

http://www.karuizawashakyo.com/

- 常任理事会、理事会 報告 ..... 2 P
- 東日本大震災への支援 ..... 3 P
- 岩手県大槌町復興支援ボランティア活動 ..... 4 P
- 社会福祉大会 開催します/地域活動支援センターより ..... 5 P
- 特別会員紹介/社協特別会費 報告/ふれあい祭り報告 ..... 6 P
- 『認知症相談室』開設しました/悠々だより/バス遠足 参加者募集 ..... 7 P
- ひとりぐらしふれあいの旅 参加者募集/サロンで出来るレクリエーション/シリーズ「健幸になるために」 ..... 8 P
- 安心生活創造事業「配食サービス」のお誘い ..... 9 P
- 新任職員紹介/権利擁護講座/寄付のお礼/ちょっとひと休み ..... 10 P

# 常任理事会を設置しました

軽井沢町社会福祉協議会では、平成23年度より常任理事会を設置し、迅速な事業展開に向け取り組みを進めています。

地域福祉を推進する社会福祉協議会として地域の様々な福祉課題に向き合い、今後の事業展開に向け、公共性と民間感覚を発揮しながら、住民・行政・関係機関と手を携え円滑な事業運営に取り組んでまいります。

## 常任理事（敬称略）

石原希典社協会長	甲田康子社協副会長	篠原公子理事（議会副議長）
櫻井朝教理事（民児協会長）	荒井則雄（常務理事）	

## ◎常任理事会で取り上げた主な事業

### 東日本大震災支援事業について

- ・義援金・支援金の取り組み
- ・ボランティアバスパックの実施

### 安心生活創造事業

- ・地域通貨の活用について

### 認知症相談室開設について

等について協議、検討

## 第2回

## 理事会開催

理事会が9月28日に開催されました。  
次の案件を報告し承認されました。

### 〈理事会〉

#### 報告事項

- ・今後の事業の予定
- ・東日本大震災関係について
- ・認知症相談室設置について



# 東日本大震災への支援

## ●東日本大震災・県北部地震 義援金報告

引き続き受け付けております「東日本大震災及び県北部地震」義援金ですが、これまでに寄せられた義援金は全額日本赤十字社長野県支部へ送金しました。

皆さまのご協力に感謝申し上げます。

**総 額 19,425,275 円** (9月30日現在)

**内、募金箱 2,402,179 円**

(募金箱設置場所 町役場、軽井沢病院、中央公民館、木もれ陽の里)

### 社協窓口受付 (敬称略、順不同)

◆泉洞寺 1万円 ◆泉洞寺 東日本大震災関係イベント支援金 18,868円 ◆(株)白樺堂ボランティア会 12,679円 ◆アムスホテルズ株式会社ホテルアクション軽井沢 88,000円 ◆スカップ軽井沢募金箱 3,581円

### 役場受付分 (敬称略、順不同)

◆みつはしちか子東北に希望の春を募金 47,199円 ◆三井の森軽井沢カントリー倶楽部 1万円  
◆匿名 1万円 ◆野澤 啓 65,900円 ◆三井の森軽井沢カントリー倶楽部 1万円 ◆土屋純枝 1千円

9月号でもお知らせしました通り、義援金募金箱の設置は9月30日をもって、終了させていただきました。尚、日本赤十字社では義援金受付期間を平成24年3月31日まで延長しましたので社協でも引き続き義援金の受け付けを行っております。

## ●ボランティア支援金

社協では今後の被災地へのボランティア派遣のために「ボランティア支援金」の受付を8月1日より社協窓口で受け付けております。皆様のご協力に感謝申し上げます。

**総 額 407,683 円** (10月12日現在)

◆追分盆踊り実行委員会 5,093円 ◆公営財団法人 軽井沢大賀ホール 10,110円 ◆相馬商事(株)軽井沢営業所 3,762円 ◆ふれあい祭り設置募金箱 5,302円 ◆高齢者スポーツ祭&第4回ユニバーサルスポーツ祭設置募金箱 1,931円

尚、お預かりしました支援金は10月14日～17日の第2次災害ボランティアバスパックで使わせて頂きました。

今後も現地の状況を確認しながらバスパックを実施していく予定です。引き続き、ご協力をお願い致します。



# 岩手県大槌町復興支援ボランティア活動

## ～第2次災害ボランティアバスパック活動報告～

10月14日（金）～17日（月）までの期間、軽井沢町より19名のボランティアが岩手県大槌町にて2回目の復興支援活動を実施しました。



参加者はそれぞれの想いを胸に、懸命に大槌町の復興に向けた支援をしてくださいました。



明日オープンするガソリンスタンドのために急傾斜の土手の草刈り！すぐ隣の大型ショッピングセンターも開業に向けた工事が急ピッチで進んでいます。



基礎だけになった家屋跡地の清掃と散らばっている家財道具の整理、分別作業。地面を掘り進むと思い出の品が沢山出て来ます。ここにもう一度住宅が建築されますように・・・

周辺の津波被害にあった土地は苔むし、鉄は錆つき、骨格だけ残ったビルがその凄惨さを物語っていました。震災から7カ月、避難所は全て閉鎖され仮設住宅へ全員入居されているようです。大槌町の仮設住宅は全48箇所を設置され、現地は今まさに新しい環境での生活が始まっています。そして、新しいコミュニティが形成される段階で様々な課題が浮き彫りになり時期でもあります。

震災後の復興には時間もマンパワーも要します。今我々に必要なこと。それは現地の方々と想いをつないだ経緯を多くの町民の方と分かち合い、そして風化させることなく行動を起こすことにあると思います。

なお、第7回ふれあい祭りにおいて皆様からお寄せいただきました義援金16,057円を大槌町社会福祉協議会事務局へお届け致しました。ご支援頂いた皆様本当にありがとうございました！！



# 第18回 軽井沢町社会福祉大会

- ◆期 日 12月11日(日)
- ◆時 間 受付 午後1時00分 / 開会 午後1時30分  
終了 15時30分予定
- ◆と ころ 軽井沢町中央公民館 2階大講堂
- ◆内 容 式典 / 講演会
- ◆入 場 料 無料
- ◆展 示 手の写真展
- ◆主 催 軽井沢町 / 軽井沢町社会福祉協議会



## ■ 講演会「絆と地域包括ケア ～被災地から学ぶ～」

講 師：弁護士・さわやか福祉財団理事長  
堀田 <sup>つとむ</sup> 力 氏

### 【堀田力氏プロフィール】

昭和9年4月12日 京都府生。京都大学卒業後、検事任官し各地検に勤務。東京地検特捜部検事としてロッキード事件を担当したことは有名。平成3年に退職し、『さわやか法律事務所』及び『さわやか福祉推進センター』（平成7年4月財団法人『さわやか福祉財団』となり、平成22年4月に公益財団法人化）開設。これまで、『介護の社会化を進める1万人市民委員会2010代表』、『高齢社会NGO連携協議会代表』、『認知症になっても安心して暮らせる町づくり100人会議 議長』、『24時間地域巡回型訪問サービスのあり方検討会 座長・厚労省』等を歴任。著書に「おごるな上司！」（日経ビジネス人文庫）、「心の復活」（PHP研究所）、「生きがい大国」（日本経済新聞社）、「『人間力』の育て方」（集英社新書）「挑戦！」（東京新聞出版局）等多数。

問い合わせ先 軽井沢町社会福祉協議会 電話：45-8113 / FAX：46-2116

## 地域活動支援センターより



月に一度、利用者ミーティングが行われます。日々生活する上で、気になること、利用者みなさんに気をつけて欲しいことなど、一人ひとりが気持ちよく過ごせるよう、発言できる場を持っています。

「ゴミの分別をしっかりとしよう」、「パイプ椅子の片付け方に注意して欲しい」などの意見が出ます。その他にも

遠足や研修旅行の候補地もみなさんにあげてもらっています。

人の話を聞くこと、自分の思いを人に伝えることができるようになるための大事な時間です。



## ◆ 社協特別会員紹介 ◆



- 1 企業名  
株 片山モータース
- 2 業 種  
自動車販売/車検・整備/钣金・塗装
- 3 ひと言  
昭和40年、中軽井沢の農協通りに創業。軽井沢の気候に適した安心・安全なスバルの4WD車を多く揃えております。  
また、国産各メーカーの車両も取り扱っている他、一般修理・車検・钣金塗装も行っておりますので、お気軽にご相談ください。  
取材者 地域福祉係 佐藤友晴



- 1 企業名  
魚 吉
- 2 業 種  
飲食業・魚介類販売
- 3 ひと言  
保育園や学校の給食、デイサービスセンターの食事に使われる魚貝類を扱っています。夜は小料理屋として、素材の味を大事にした料理をお酒と共にお出ししています。新鮮な物を新鮮なうちにお届けしています。  
取材者 地域福祉係 山辺修一



- 1 企業名  
有限会社 エムエス工業
- 2 業 種  
自動車サービス
- 3 ひと言  
昭和52年より自動車修理販売・解体・建設機械販売修理・一般貨物運送業・リサイクル業・一般・産業廃棄物の収集・運搬業・JAFロードサービス・自動車損害保険に関する事故処理・故障他出動作業を行っています。  
取材者 在宅福祉サービス係 高梨貴光

## 社協特別会費にご協力ありがとうございました

5月よりお願いをして参りました特別会費につきまして下記のとおりご協力いただきました。皆様からいただきました会費は地域福祉活動の財源として有効に使わせていただいております。

### 社協特別会員にご協力いただいたみなさん（順不同・敬称略）

(有) 佐藤造園	塩沢建設	そば処 源水
----------	------	--------

## 第7回 ふれあい祭り “軽井沢絆プロジェクト”が開催されました



9月24日（土）に7回目となるふれあい祭りが開催されました。昨年にも増してステージ発表や模擬店も盛り上がりを見せ、参加者も1700名を越える祭りとなり賑やかに時間が流れました。

軽井沢町にも東日本大震災によって避難をされている方々もおおり、当日はご参加を頂きました。

また、別企画で災害ボランティア活動報告も行われ、写真展や非常食の試食会等を企画しました。社協の災害ボランティア活動に関する支援金や岩手県大槌町社協復興支援ボランティアセンターへの義援金についても多くの皆様からご協力を頂きました。

今回の祭りは“絆”がテーマ。みんなでつながる必要性を感じながら計画を進行しました。

実行委員をはじめ、祭りにご協力頂いた全ての皆様ありがとうございました！！

### 【義援金・支援金内訳】

社協災害ボランティア活動支援金	5,302円
岩手県大槌町社協復興支援ボランティアセンター義援金	16,057円





# 認知症相談室を開設しました

軽井沢町社会福祉協議会では、10月1日より、認知症相談室を小規模多機能型居宅介護「まさちゃん家」に開設しました。

「認知症ってなに？」

「あれ？これって認知症？」

疑問に感じていることや不安なこと、何でもお気軽にご相談ください。

電話 45-8637



## ◎相談日

毎月第3水曜日午後1時から3時までを予定していますが、まずは御連絡ください。  
(相談日は連絡頂いた後調整も可能です)

## ◎場所は「まさちゃん家」です。

## ◎相談料 無料

\*相談には予め予約が必要です。 \*利用申し込みは電話45-8637  
認知症相談室にて午前9時から午後5時まで毎日受け付けます。



地域密着型  
サービス通信

## 悠々だより



小規模多機能型「まさちゃん家」・グループホーム「くにちゃん家」より

まさちゃん家・くにちゃん家では地域の方や利用者さまのご家族、行政の方へ出席いただき二カ月に一度、運営協議会を開催しています。この場で話し合われたことは利用者さまへのサービスの質の向上に活かされると共に、外部からのチェック機能的意味合いも併せ持っています。

運営協議会終了後は利用者さまとお茶にしたりハウス栽培の手伝いをして頂いたり、会議以外でもお付き合い頂いております。

## 参加者募集!!

### 親子で行く! バス遠足 ~群馬編~

- ◆期 日 平成23年11月23日(水)
- ◆行 き 先 神流町恐竜センター『恐竜王国 中里』、不二洞(鍾乳洞、上野村)、碓氷峠鉄道文化村(松井田町)
- ◆対 象 ひとり親家庭の親子
- ◆参 加 費 大人1000円、子ども500円、4歳未満無料  
\*お昼代は自己負担です  
\*「ひとり親家庭の会」未加入の方は、年会費1000円も負担頂きます
- ◆申し込み 11月14日(月)までに地域福祉係 電話45-8113まで  
\*尚、参加希望者多数の場合は、「ひとり親家庭の会」会員の方優先となります
- ◆主 催 軽井沢ひとり親家庭の会

## ひとり暮らし高齢者ふれあいの旅参加者募集

今年も、町内に住むひとり暮らし高齢者を対象に、新たな出会いと仲間づくりを目的に日帰りバス旅行を実施します。

**期 日** 平成23年12月2日(金) 8時～17時頃を予定

**行き先** 草津温泉ホテル櫻井 懇親会・入浴・歌謡ショー

**参加費** 3,000円

**募集定員** 70名(定員になり次第締め切ります)

**申し込み** ・ひとりぐらしの会会員は、役員を通じてお申込みください。

・会員以外の方は、社協事務局(電話 45-8113 / FAX 46-2116)へ直接お申し込みください。

※バスの乗車場所は申し込み時にお問合わせください。

## サロンでできる！レクリエーション ★風船たたきゲーム



① 紙風船を作り机の上に置きます

③ 風船が割れるまで続けます



② ジャンケンで勝った人は風船をたたき、負けた人はザル等でカバーし、風船が割れないようにします。

(介護業務係 島田)

### シリーズ

けんこう  
健幸になるために



第10回

## おなか力あっぷで腰痛知らず!



腰痛を引き起こす原因の一つとして、腹筋や背筋の筋力低下があげられます。なかなか、筋力をつけることは難しいのですが今回は腹部の筋力をつけられるような運動を紹介しますので、挑戦してみてください!!

### ●それぞれ、1セット5回ほどで1日2セットほど実施しましょう●

#### マクラつぶし

①胸からおなかの前で枕や座布団を抱きかかえます

②枕をつぶすように腕に力を入れましょう

#### ポイント

枕をつぶすときに、息は絶対に止めないようにして下さい!!

#### 腹式呼吸マスター

①鼻から大きく息を吸い、この時お腹を前に突き出しましょう

②少し前かがみになり、口をすぼめ息を吐きお腹をへこませる

#### ポイント

お腹に手を当てて、呼吸のときにお腹が動いているか確認します!!

お腹の筋力をつけることは、ベルトで腰を支えるような状態と同じになります。お腹の力だけでは不十分で、背中の方もモチロン大事になってきます。まずは、無理なく行えるお腹の運動から始めてみて下さいね!! (介護業務係 佐々木)

次回：『転ばぬ体操にチャレンジ!』では、転倒しないからだづくりを紹介します♪



【地域通貨 安心ほっと生活サポート】

\*詳細は、平成23年7月号参照

地域通貨を活用し、日常のちょっとした困りごとを地域の関係性の中で支え合う活動を推進するとともに地域活性化を目的とした事業です。

【安心ほっとサロン】

\*詳細は、平成23年9月号参照

日常生活に必要な食品等の買い物に困っている人を対象に、体操とサロンと買い物支援を組み合わせた事業です。



【安心ほっと配食便】を紹介します。

～栄養バランスの取れた温かいお弁当と安心をお届けします。～

健康で安心・安全に在宅での生活が続けられるように、安否確認を目的とした配食サービスです。昼食と夕食を社協ホームヘルパーが、ご自宅まで配達します。日常生活で不安、不自由を感じている方は、ご相談ください。

《対象者》

- ★ひとり暮らし高齢者
- ★高齢者世帯
- ★日中ひとりになる高齢者
- ★障がい者がいる世帯

《サービス内容》

栄養士による栄養管理した食事を提供します。おかゆ、きざみ食もできます。

《配達時間》

- 昼 11時00分～12時30分
- 夕 16時00分～17時30分
- \* 365日 年中無休でお届けします。

《利用料》

1食 500円  
(1セット20枚綴のチケット購入の場合は1食450円です。)



\*保温性の優れた容器でお届けします。



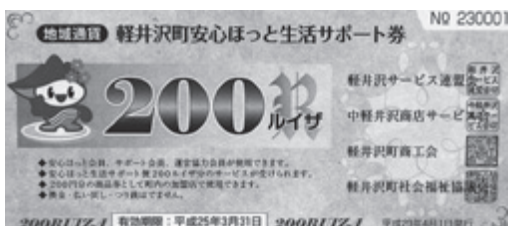
\*配食内容の一例です。

《安心ほっと配食便の問い合わせ先》

在宅福祉サービス係 電話 45-8508

【地域通貨 安心ほっと生活サポート】サポート会員募集!!

住みやすい地域のために、安心した暮らしを送るために、ゴミ出し、庭の手入れ、買い物のお手伝い、雪かき等、あなたの出来ることを登録ください。



【申し込み、問い合わせ】

地域福祉係 電話 45-8113

★地域通貨で支え合いの輪が広がっています★ (9月末現在)  
会員 112名 地域通貨発行枚数 2,765枚

## 新任職員紹介

4月から地域活動支援センターに配属されている古越さん。短大を卒業したばかりの新人さんですが既にさり気なく利用者の皆さんに溶け込んでいます。



古越 紀恵 さん  
(取材：地域福祉係 大沢)

社協報の編集委員でもあり、「地域活動支援センター」の記事を担当しています。新しく始まった「書道クラブ」の担当も任されています。

若い力を存分に発揮して下さい！

### ◆ ご本人よりひと言 ◆

一人ひとりの方と出会い、関わりを大切に、成長の日々としていけるよう、頑張ります。よろしく願います。

## 寄付のお礼

### 社会福祉事業指定寄付として

岸田 英明 様 …………… 300,000 円

### 介護保険事業指定寄付として

望月 正則 様 …………… ワイヤレスカラオケ 1 台

ありがとうございます。  
大切に使用させていただきます。

## 権利擁護講座 ライフデザインをしよう!!

自分らしい人生を送るために、自分の想いを書き記す『デザインノート』を記入しながら人生のデザインをします。是非、ご参加ください。

日 時 11月30日(水) 13時30分～15時30分

と ころ 木もれ陽の里 保健センター待合室

参 加 費 無料

申 込 込 社会福祉協議会(電話 45-8113)まで  
お申し込みください。

## 軽井沢町社会福祉協議会

### 電話番号一覧

〒389-0111 軽井沢町大字長倉 4844 番地 1

\*事務局(総務・地域福祉・ボランティアセンター)

電話 45-8113 / FAX46-2116

\*地域活動支援センター(共同作業所) ……電話・FAX45-8422

\*介護保険事業

◆指定居宅介護支援事業(ケアプラン) ……電話 45-8508

◆指定訪問介護事業(ヘルパー) ……電話 45-8508

◆指定通所介護事業(デイサービス) ……電話 45-8547

◆指定短期入所生活介護事業(ショートステイ) ……電話 45-0752

◆指定福祉用具貸与事業 ……電話 45-8508

〒389-0111 軽井沢町大字長倉 2363 番地 1

◆指定小規模多機能型居宅介護事業「まさちゃん家」

(ヘルパー・デイサービス・ショートステイ) ……電話・FAX45-8637

〒389-0111 軽井沢町大字長倉 2371 番地 2

◆指定認知症対応型共同生活介護事業(グループホーム)

「くにちゃん家」 ……電話 45-8641 / FAX45-8900



## ちょっとひと休み

少し前にトイレが自立した娘に付き合っ、トイレに連れていきます。「スーパーでもコンビニでも出かけると「トイレ」。出先で入るのが嬉しいようです。

お気に入り「多目的トイレ」。以前の「障がい者用トイレ」が進化しています。利用するようになって感じるのは、その「多目的」なところ。以前は、車いすが使える広く手すりも完備しているトイレという印象でしたが、近頃のトイレは子どもも使えるように、補助便座を完備したり手洗い場所に踏み台を置いたり…。高速道のあるサービスエリアには長イスも置いてありました。至れり尽くせりの空間です。トイレとは思えない居心地の良さに、子どもも気に入っているのかもしれない。

「ファミリートイレ」と明記しているところもありました。誰かのためだけでなく皆のためのトイレ。トイレもユニバーサルになりつつあります。(大沢)

## 表紙紹介

昔話研究会「くろのの会」では、毎月1回ずつ町立保育園におじゃまし、各クラスでお話を語ったり、わらべうた、絵本の読み聞かせをしています。

「おはなしのおばさん」が、子どもたちにもすっかり定着し、「おはなし会」をいつも楽しみにしているようです。